

構造用合板  
(厚9mm)  
耐力壁工法

# GH5ビス

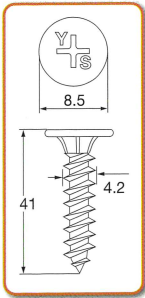
## 高倍率の耐力壁×設計自由度アップを実現!

特殊な材料を使わず、構造用合板(JAS)厚9mmを専用ビス(GH5ビス)で留付けるだけで、高倍率(5.0と3.6)の耐力壁を実現できます。  
(国土交通大臣認定仕様)

対象工法: 在来軸組工法 大壁仕様 注) 枠組工法には適用できません

構造用合板(厚9mm) GH5ビス 外@100中@200倍率**5.0**

構造用合板(厚9mm) GH5ビス 外@150中@300倍率**3.6**



国土交通大臣認定

壁倍率5.0仕様  
FRM-514

壁倍率3.6仕様  
FRM-513

### 特徴1

木造軸組壁倍率の大臣認定の最高倍率5.0を取得

### 特徴2

耐震性を確保しながら開放的空間設計が可能、設計自由度がアップ。

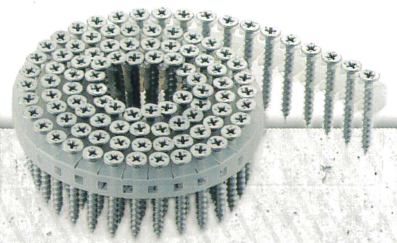
### 特徴3

環境にやさしい表面処理:  
ディフェンスコート シルバー(クロムフリー)

### 特徴4

内(裏)側和室(真壁)仕様にも対応

\*あくまで真壁対応は認定仕様の裏側です。  
真壁タイプの認定ではないので、ご注意ください。  
認定は大壁部分のみです。



ロール連結仕様で施工もスピーディー!

品名	サイズ	品番	カートン入数	標準価格	材質	表面処理	JANコード
GH5ビス	4.2x41	GH-41-DNR	100本×20巻	25,000円	鉄	ディフェンスコート シルバー (クロムフリー)	4988955091976



山萩産業株式会社

本社

〒542-0012 大阪市中央区谷町6丁目10番26号  
TEL.06-6764-1101/FAX.06-6764-1132

東大阪  
営業所

〒577-0815 東大阪市金物町1-10号  
TEL.06-6725-2333/FAX.06-6723-5816

山萩産業(株)

検索

ホームページアドレス <http://www.yamaki-sangyo.com/>

禁無断掲載



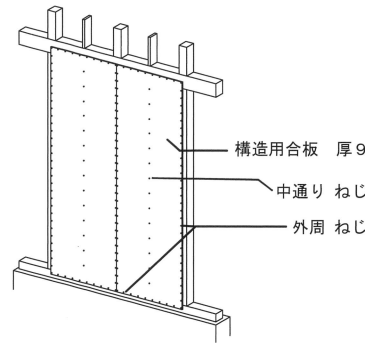
構造用合板  
(厚9mm)  
耐力壁工法

# GH5ビス

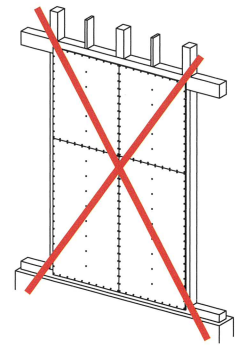
壁倍率	壁倍率5.0仕様	壁倍率3.6仕様
大臣認定番号	FRM-514	FRM-513
ビス留付けピッチ	外周(4周)	100mmピッチ以下
	中通り(間柱部)	200mmピッチ以下
		150mmピッチ以下
		300mmピッチ以下

\*2認定の違いは、ビスピッチの違いのみです。

認定仕様は  
1枚張りのみです。



途中分割は  
認定外です。



### 特徴1 木造軸組壁倍率の大臣認定の最高倍率5.0を取得

普及品9mm構造用合板で、粗いピッチで高倍率を取得

建築基準法上の耐力壁仕様の例	壁倍率
3ツ割筋交い 30×90mm以上の木材・片側	1.5
2ツ割筋交い 45×90mm以上の木材・片側	2.0
構造用合板7.5mm以上 <math>k=50 @150</math>	2.5

↓

GH5ビス耐力壁仕様	壁倍率
構造用合板9mm GH5ビス 外周@100 中@200	5.0
構造用合板9mm GH5ビス 外周@150 中@300	3.6

### 特徴2 耐震性を確保し、開放的空間設計が可能

壁倍率2.0倍と5.0倍の比較イメージ

(例) 架空物件で2階建ての1階部分をイメージし、基準法の壁量計算をして配置したもの

### 特徴3 環境にやさしい表面処理

ディフェンスコート/シルバー(クロムフリー)

### 特徴4 内(裏)側和室(真壁)仕様にも対応

認定仕様の間柱サイズを27×60mm以上としたことで、認定品取付面の裏側を和室(真壁)仕様にする事が可能です。

認定品仕様例

\*あくまで真壁対応は認定仕様の裏側です。  
真壁タイプの認定ではないので、ご注意ください。認定は大壁部分のみです。

## 認定仕様・適用範囲 (単位: mm)

対象工法	在来軸組工法 大壁仕様 注) 枠組工法には適用できません	
構造用合板	JAS規格品の構造用合板9mm 特類 1級または2級	
合板使用可能品種(mm)	厚9.0mm 幅910mm又は1000mm 長さ2420、2730、3030mm (8尺、9尺、10尺)	
合板加工後の適用寸法(mm)	厚9.0mm 幅910mm以上1000mm以下 長さ2130mm以上3030mm以下	
躯体の高さ方向の制限	横架材間の内法距離で2030mm~2930mm	
ビスの種類	山喜産業(株)製 GH5ビス(品番GH-41-DNR) ロール連結タイプ	
国土交通大臣 認定番号	FRM-514	FRM-513
壁倍率	5.0倍	3.6倍
ビス留付けピッチ	外周(4周) 100mmピッチ以下 中通り(間柱部) 200mmピッチ以下	外周(4周) 150mmピッチ以下 中通り(間柱部) 300mmピッチ以下
合板端部とビスの縁端距離	25mm (公差±2.0mm)	
上下横架材とのかかり代	50mm以上	
合板施工上の特記事項	合板は上下横架材間を1枚で縦張り。(分割は禁止: 認定外)	

## 軸組関連仕様 (単位: mm)

柱サイズ	105×105以上 綱手部の間柱使用は禁止	柱ピッチ	910以上 1000以下
横架材・土台サイズ	105×105以上	間柱と柱ピッチ	455以上 500以下
間柱サイズ	27以上×60以上 裏面真壁対応可	間柱と横架材仕口	75以上の鉄丸くぎ2本斜め打ち

● 設計要領: 認定仕様については、設計・施工マニュアルを用意しておりますので、ご請求の上、ご確認ください。  
(問合せ先: 山喜産業株式会社 営業部 TEL: 06-6764-1101)